

もちものビンゴ（イラスト版・フリーなし）進行台本

対象年齢	年少～小学校１年生 ※ビンゴに慣れてきた子におすすめ
目安時間	約 10 ～ 15 分（人数に関わらず楽しめます）※詳しくは「遊び方ガイド」をご覧ください。
登場するもの	12 種類（上履き、水筒、タオル、ブロック、コップ、クレヨン、のり、絵本、カバン、はさみ、帽子、名札）
準備するもの	① ビンゴカード（人数分） ② コールカード（A4 用紙 12 種類） → コールカードを折って箱や袋に入れる。 ③ ○をつけるためのペンやシール等 ④ 黒板等に貼るためのテープ・マグネット （必要に応じて） ビンゴ見本 進行台本 クイズヒント集

■ はじめのあいさつ・ルール説明

動 き	声 が け
カード配布 書き終わるのを待つ	「まずはカードの下にお名前を書こうね！」 「書けたお友達は、ペンを置いて先生を見てね」
ルール説明	「今日は『もちものビンゴ』をするよ！」 「先生が出す絵と同じものを、自分のカードから探してね！」 「同じものが自分のカードにあったら、○をつけてね！」 【ペンの時】「ぐるーっと○をつけてね！」 【シールの時】「シールをペッタンしてね！」
必要に応じて 「ビンゴ見本」を見せる 黒板等に貼る 絵を指す 縦の列を指して 横の列を指して 斜めの列を指して	「この絵を見てね」 「○をつけていって、○が 3 つ並んだら『ビンゴ!』だよ！」 「たてに 3 つ並んでもビンゴ！」 「よこに 3 つ並んでもビンゴ！」 「ななめに 3 つ並んでもビンゴ！」
ビンゴの説明	「まんなかを通っても、通らなくても、○がまっすぐ 3 つならんだら『ビンゴ!』だよ！」 「ビンゴになったお友達は、ゴールだよ！」 「ビンゴになったら、大きな声で『ビンゴ!』って先生に教えてね！」

💡 ビンゴがはじめての場合は、「ビンゴ見本」を使用して説明することをおすすめします。

💡 引いたカードは、黒板や壁の見やすい場所に並べると子どもが自分でも確認しやすくなります。

■ここからゲームスタート

<コール形式：イラストを引いて掲示> (クイズなしで絵を見せるだけ)

イラストカードを引く 高く掲げて見せる カードを黒板等に貼る	「最初の持ち物の絵は…(例:) 上履きだよ」 「みんなのカードにも、上履きはあるかな？」 「上履きを見つけたら、○をつけてね」 「今は○がつかなくても大丈夫だよ!」 「さあ、次の絵は何かな〜?」
--------------------------------------	---

<クイズ形式：クイズを出してから掲示> 「クイズヒント集」をご活用ください!

イラストを引く (見せない) イラストを見せる 高く掲げて見せる カードを黒板等に貼る	「先生がクイズを出すよ〜!何の絵か、よく聞いて当ててね!」 「最初の絵は…お外の靴と交代して履く靴だよ!な〜んだ?」 「正解!上履きだよ!」 「みんなのカードにも、上履きがあったかな？」 「上履きを見つけたら、○をつけてね」 「今は○がつかなくても大丈夫だよ!」 「次はどの絵がくるかな〜?」
---	--

■盛り上げ声かけ (状況に応じて選択)

「次の絵で○がつくこともあるから、よく見ていてね」
「どこにあるかな?見つけられるかな?見つからなかったら先生に教えてね〜」
「分からなくなっちゃったら、黒板のカードを見てね!」
「あと1つでビンゴのお友達はあるかな〜?」「ビンゴになったら『ビンゴ!』って言ってね!」

■ビンゴが出たとき

「おっ!ビンゴ一番乗り!おめでとうーっ!!」
「黒板の絵を見て、○をつけ忘れていないところがないかチェックしてみてね!」
「まだビンゴになっていないお友達も、がんばれ!」
「ビンゴになったお友達も、次の絵を見つけて○をつけてね!」
「まだビンゴになっていないお友達を応援してね!」

■おわりのあいさつ

「みんなビンゴになったね!今日の『もちものビンゴ』はこれでおしまい!」
「持ち物の絵を、上手に探せたね。頑張ったみんなに、大きな拍手ーっ!!」



時間があったら、『工作ビンゴ』にもチャレンジしてみてね!
ゲームの進め方や、詳しい遊び方は「遊び方ガイド」にまとめてあるよ!
「クイズヒント集」とあわせてチェックしてみてね!



制作・配布:ビンゴロウ